令和7年度　岡山市障害者活躍推進計画実施状況

R8.10.21

岡山市市長事務部局
岡山市議会局
岡山市選挙管理委員会事務局
岡山市監査事務局
岡山市教育委員会事務局
岡山市人事委員会事務局
岡山市消防局
岡山市第一農業委員会事務局
岡山市第二農業委員会事務局
岡山市水道局
岡山市市場事業部

目標に対する実績

1	採用に関する目標	目標	【実雇用率】 当該年６月１日時点の法定雇用率以上（各年６月１日時点）				
			評価方法	毎年の任免状況通報によって把握・進捗管理			
		実績	R7.6.1時点の実雇用率	2.94%　（法定雇用率　2.80%）			
2	定着に関する目標	目標	【職場への定着】 職場環境を理由とする任期中の不本意な離職者を極力生じさせない。				
			評価方法	毎年度定着状況を把握・進捗管理			
		実績	令和7年度における採用後１年の定着率 （非常勤は年度末まで在籍した職員の割合）	常勤	100.0%	非常勤	97.1%
3	満足度に関する目標	目標	【職場等の満足度】 満足度が前年度を上回る。				
			評価方法	毎年の満足度調査から把握・進捗管理 ※令和7年度は実態に関するデータを収集			
		実績	障害のある職員を対象とした職場アンケートで「市で働いていることの全体評価」を満足・やや満足と回答した職員割合	Ｒ７　：　６９．４％			
4	キャリア形成に関する目標	目標	【障害者が担当する職務の拡大】 障害者である職員の職務の拡大を目指す。（令和７年４月１日現在を基準とする。）				
			評価方法	毎年４月１日時点の障害者である職員の配置先を把握・確認し、進捗管理			
		実績	障害者である職員の配属部署数	R7.4.1	120部署	R8.4.1	127部署
5	採用及び定着に関する目標	目標	職員に対して障害者であることの申告を任意で呼びかけ、障害者であることが判明した場合または職員が新たに採用・配置された場合は、合理的配慮に係る措置を講ずる。				
		評価方法	毎年度障害者であることの任意報告の実施状況を把握			実績	R7実施済

※１～４の実施対象局は、市長事務部局、教育委員会、水道局、議会局。５の実施対象局はその他の任命権者

取組内容に対する実績

1　障害者である職員の活躍を推進する体制整備

組織面	障害者雇用推進者と障害者職業生活相談員を選任し、人的サポート体制を整備することで、障害者である職員が相談しやすい環境の構築に努めた。 また、障害者である職員やサポートする職員等に対して相談窓口を設定し庁内LAN等で周知を行ったほか、職員の希望を踏まえて障害特性や配慮事項について所属との情報共有に努めた。
人材面	岡山労働局が開催する障害者職業生活相談員資格認定講習を3名が受講した。

2　障害者である職員の活躍の基本となる職務の選定・創出

選定・創出	面談やアンケート等をもとに、障害者である職員の能力や希望を踏まえ、職務の選定及び創出が適切に行われるよう努めた。

3　障害者である職員の活躍を推進するための環境整備・人事管理

職務環境	面談やアンケート、聞き取り等により障害者である職員が必要とする配慮等を把握し、必要な措置を講じた。
募集・採用	障害者を対象とした募集・採用にあたっては、以下の①～⑤の取り扱いは行わず、事前に配慮事項等を確認し、障害特性に配慮した試験を実施した。 ①特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定する ②自力で通勤できることといった条件を設定する ③介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定する ④「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定する ⑤特定の就労支援機関からのみの受け入れを実施する
	採用試験の募集期間中における職場見学の受け入れを行った。
働き方	障害者を対象とした非常勤職員の採用において、週の所定勤務時間を選択制としている。
キャリア形成	障害者である職員が新たに活躍できる機会を提供するため、職域の拡大に努めた。

4　その他

優先調達推進	障害者就労施設等が供給する物品および役務の需要の増進等を図り、「岡山市障害者就労施設等からの物品等の調達の推進を図るための方針」に定めた令和７年度の調達目標を達成した。	
	令和７年度の調達目標	①令和６年度の物品・役務の調達実績額を上回る（直接調達分） ②全ての局区室において発注又は障害者優先調達取り組みを行う